

●編集発行 財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山字北千保19番8 ビッグパレットふくしま3階 ☎(024)947-4400 FAX(024)947-4475

■ホームページのアドレス <http://www.techno-media.net6.or.jp>

■Eメール [テクノ] techno@nm.net6.or.jp [ニューコム] info@nm.net6.or.jp



サザンクロスとは・・・

郡山地域テクノポリスは、あたかも航海の指針となる南十字星(サザンクロス)のように「21世紀に花開く東北の時代」を先導する地域となることをめざします。

Techno Topics

「いま、技術者が危ない」 技術者と経営者のための講演会

4月13日(金)、ビッグパレットふくしま中会議室で森テクノマネジメント代表取締役森和義氏をお迎えし、講演会を開催しました。日本経済を取り巻く状況がたいへん厳しい中、経営者は技術者に力を発揮させるために何をすべきか、「テクノグローバル化の波」に乗り遅れないために日本の技術者は何をなすべきかをテーマとしたこの講演会には九七名の技術者の皆さんに参加いただきました。

森さんは、まず、21世紀の日本の現状を「『デジタル・エコノミー』のもと、急激な株価変動等の理由により、景気動向は不安定となっている。景気の先行きに対する不安、消費需要の低迷、財政不安などのマイナス要素に加え『非生産業』の高コスト、規制緩和の遅れなどから潜在的競争力が低下している。東アジア地域、中国からの輸入増加による価格低下が中小企業を直撃し、デフレ・バイラルの懸念が増大している。従来、日本の強みであった『モノづくり力』の面においても、中国の急激な追い上げを受けている。日本企業が次々と生産拠点を海外に移しているため、日本国内での産業空洞化が進行している。日本国内では、理数離れ、英語教育の問題等により学力の低下が叫ばれている。」と分析し、「このような厳しい状況下では、経営者と技術者が正しい現状認識のもと、問題点や危機感を共有して対処していくことが生き残りにつながる」と指摘されました。



そのため、①市場顧客のニーズを捉えること②新製品をどう実現するかを考えること③技術者がコストダウンをリードすること④固有技術と管理技術を両輪として、高品質・低価格を実現すること⑤ITとMT(製造技術)が融合した新生生産システムを構築することが

重要な要素になってくること、また、技術者に強く求められる役割として「日本の製造業の生きる道は『高付加価値化』しかないことを認識すること。技術者は『創造性ある技術の実用化』に注力すること。いわゆる『匠の技』を継承することも技術者の使命であること。技術者としての高い倫理性の維持に努めること。技術者の自立、『企業の責任』から『個人の責任』に変化すること。」の必要性を訴えられました。

今回の講演会は、技術者交流プラザ事業の一環として開催したものです。今後も、いろいろな研修事業を行いますので是非、ご参加ください。

理事会、評議員会開催

平成12年度事業報告、決算を承認

平成13年度第一回の評議員会は5月15日(火)、理事会は5月21日(月)、共にビッグパレットふくしまで開催されました。事業報告では、昨年、「郡山地域高度技術産業集積活性化計画」の推進機関としてテクノが位置づけられたことから、この計画の重点分野である「情報関連」「環境

平成13年度 郡山地域IT・ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会総会開催

去る4月24日、ビッグパレットふくしま「小会議室」において、委員二〇名の出席のもと、平成13年度定例総会が開催されました。

総会では、はじめに委員と役員との選任が行われ、会長に大高善兵衛氏(財)郡山地域テクノポリス推進機構理事長を再任したほか、新たに六人の委員を新任しました。

議事では、平成12年度事業報告、決算報告のほか、平成13年度の事業として、圏域内の新たな情報化のニーズに対応するため、当協議会を情報交流と仲介の拠点(郡山地域ITリエン



関連)「福祉・医療」「新製造技術関連」分野の新事業創出に向けた事業に重点を置いて各種事業を展開し、「ITリエン」機構、「一県中地域環境・リサイクル研究会」、「技術者交流プラザ」がスタートしたこと、また日大工学部技術サポートオフィスには二〇〇件を超える相談が寄せられたことなどが報告されました。決算では、収入が1億1827万円余、支出は1億976万円余で、翌年度の繰越は851万円余となる

こと、最近の低金利の中でより効率的な基金の運用を進めていることについて説明がありました。また、評議員会では島田理事の後任として、県ITプラザ所長の近藤達男氏、佐藤裕隆理事の後任として郡山市商工労働部長の鈴木征夫氏が選任され、理事会では鈴木和夫評議員と國分康弘評議員からの辞任届出を受け、郡山市商工労働部次長兼商工振興課長の清水正仁氏を新たに評議員に選任しました。



5月21日、ビッグパレットふくしまで開催された理事会

機構)に位置づけ、①IT交流プラザ事業、②人材育成・研修事業、③情報産業支援事業、④IT活用研究会事業の四つの具体的な事業計画及び予算について協議が行われ、全て原案どおり承認されました。

その他、「郡山市IT講習会」講師派遣業務の受託に関する件、会則の改正等も原案どおり承認されました。また、各種委員会の見直しを行い、今後の事業運営等について協議する「郡山地域ITリエン」機構運営委員会を設置することも決定しました。

○新任の委員は、次のとおりです。

- 橋本善郎(郡山高度情報システム研究会会長)
- 作田隆志(郡山商工会議所工業委員長)
- 大槻順一(インフォメーションネットワーク郡山代表取締役)
- 渋谷均(福島県企画調整部情報政策課長)
- 橋本国春(三春町総務部総括主幹・財政企画担当)
- 鈴木征夫(郡山市商工労働部長)

工場見学会

去る5月22日、技術者交流プラザの会員を対象とした「工場見学会」を行いました。

今回は、ともに須賀川市に工場を置く「エスケー電子工業(株)」「(資本金1億円)プリント基板組立他」と「(株)福島オチアイ」(資本金7500万円、ねじ等金属製品製造)の二社を視察しました。

どちらの会社でも、社長さん自ら工場を御案内いただき、またデモンストラシオン会場にも同席いただき、詳細な説明や興味深いお話などを伺うことができました。

参加者からは「エスケー電子工業さんの、顧客から

のケース数の少ない注文についても対応できる生産ラインの構築や、福島オチアイさんの最先端機器と人にかかれない作業部分の見事な融合など、21世紀の製造業を考えていく上で、大変参考になった。」

と言った声があるなど、会員の皆様も、有意義な時間を過ごすことができました。

技術者交流プラザでは、今後もこのような「工場見学会」の開催をはじめとする、各種事業を積極的に展開して参りますので、よろしくお願いたします。



工場見学会の様子

テクノリズムアップセミナー

テクノポリスでは、日本大学工学部と共催で「スリームアップセミナー」を開催しています。これは大学の先生が持つ、技術シーズを地域の企業に広げ、新しいビジネスチャンスとして活用していただくため、昨年10月から開催しているものです。

毎月いろいろなテーマや先生によって、コピーなどを飲みながらくつろいだ雰囲気の中でその研究内容や企業の皆さんに役立つような技術を紹介していただき、参加者からの質問などにもわかりやすく答えていただいております。

これまで12回、24講座開催され、延べ154名の方に参加していただきました。この

のセミナーを通じて多くの方々から先生と交流をもたれ、その技術を日頃の業務に活用されております。また、これをきっかけとして産学協同研究を始めたグループもあり

ます。テクノポリスでは今後、日本大学の他にも郡山女子大学や県の農業試験場、林業試験場などからも先生や指導員の方たちを講師としてお招きし、様々なテーマを幅広く取り上げていきます。こんなことについて聞いてみたいなどご意見がございましたら、電話やメールでも結構ですので事務局まで一報ください。今後の開催予定につきましてはテーマ、日程など決まり次第、案内いたします。是非お気軽に参加してください。

プラスチックリサイクル施設視察

5月9日、グンダスト事業協同組合の皆さんと共に、長野県上田市にある連続式廃プラスチック油化装置を視察しました。

廃プラスチックは、一割しかリサイクルされておらず、残りは埋立か焼却されているというのが現状です。埋立てされた廃プラスチックはそのままの形で半永久的に残り、焼却してもダイオキシンを発生させるなど大きな社会問題になっています。

今回視察した装置の特徴は、廃プラスチックを事前に分別する必要がある



視察した(株)和田研究所の施設

環境ビジネスセミナー開催

去る5月24日ビッグパレットふくしまにおいて、千葉市の廣川産業・技術研究所所長廣川一男氏を講師に招き、「食品リサイクル法、資源有効利用促進法を

中心とした環境ビジネスの可能性と現状」をテーマにセミナーを開催しました。廣川先生のセミナーは昨年11月の開催に引き続き二度目となるもので、環境ビジネスに関心のある企業の方を中心に約50名の参加がありました。

先生は、ドイツの廃棄物・資源リサイクル関連法を紹介しながら、わが国の課題、法規制、関連型社会創生に必要な循環型技術をわかりやすく解説。そして、これらを背景と

した新しいビジネスは、我が国で消えかけている重厚大型技術で、大型で化学的な技術装置が多くなるだろうと予想し、その一方で、日本は今や世界一のISO 9000であるが、事業活動に有効に活用している企業は一割以下である点や、リサイクル関連法が短期間に量産されており本来の目的に添ったように機能するかなど、いくつかの警鐘も鳴らされました。

財団では今後も環境関連分野について随時セミナー等を企画・開催していく予定ですので、是非ご参加ください。



アドホック研究会

異業種交流の会、郡山と須賀川のアドホック研究会の総会が開催されました。

須賀川の総会は、4月24日(火)に開かれ、15名が出席。今年度の事業として、会員企業工場の相互訪問、インターネット研修会、先進地視察等を実施することを決められました。また役員改選も行われ、水上哲夫会長(はずわ)代表取締役を再任したほか、運営委員長に佐藤一進さん(ユアテック須賀川営業所長)を選出しました。

郡山の総会は、4月26日(木)に開催し、25名が出席しました。今年度はI-Tを活用した「コービジ

ネスの創出やリサイクル関連産業の研究を重点事業としたほか、海外視察研修も検討していくこととしました。また、役員改選が行われ、新会長に榎原稔さん(東北プラントサービステクニカル)が就任され、副会長に工藤光彦さん(サカ材理工業常務取締役本部長)を選出しました。

両研究会とも今後、運営委員会が具体的な事業を計画・実施していくこととしていきます。なお、研究会の活動についてはササニの紹介していきます。また、アドホック研究会について知りたい、加入したいという方はテクノポリス事務局に連絡ください。

新年度の助成金企業決定

○新年度の助成企業決定
去る6月4日ビッグパレットふくしまにおいて平成13年度第一回技術等審査委員会が開催され、次の企業の研究開発や起業化が決定しました。

◆(研究開発助成事業)「高性能発泡スチロール成形機の開発」
◆(研究開発助成事業)「地域技術起業化助成事業」

「顧客対応型特典情報サービス提供システムの開発」
◆(株)プロダクト・ワン
「顧客対応型特典情報サービス提供システムの開発」
小売業、サービス業における来店顧客ごとの購買履歴等のデータ蓄積による顧客嗜好に合った個別特典情報、サービス提供システムの開発。

◆(株)ニースプロダクト
「高比重高分子材料を縫合したリストバンド商品化に関する研究」

◆(株)デザインセンター福島
「12・ピエエ」ソフトウェアによる音楽著作権の確立、地域商店街の活性化」
歌って踊れる「プラスチックバンド」12ピエエというソフトウェアを活用し、全国レベルの活動の拠点を郡山市に置き、地域商店会の活性化コンサルタント等の開催を行う。

- ① 債務保証事業
- ② 研究開発助成事業
- ③ 地域技術起業化助成事業
- ④ 地域技術起業化支援事業

テクノ君レポート

技術サポートオフィスを訪ねて
今回から新しい企画として「テクノ君レポート」がスタート。1回目の今回は、テクノポリス事務局内にある「テクノポリス技術サポートオフィス」を訪ねました。すると、日本大学の佐藤光正先生(同オフィスアドバイザー)を訪ねて「ピエエ研究会」の皆さんがいらしたので話を聞いてみました。

テクノ君「ピエエとはどういう意味ですか。」
佐藤「川や池を、元々そこに生息していた生き物や植物が住める状態に戻してやり自然本来の浄化機能を回復させるということです。」
テクノ君「研究会の皆さんはどんなことをしているのですか。」
田口「私は根本さんと一緒に、数年前から市内の池や沼などの水の浄化について研究をしていました。テクノリズムアップセミナーを受講して日大の高橋先生と知り合い、藤島さんにも加わってもらって一緒に研究することになりました。」
藤島「これからのいろいろな実験を行ってデータを採取し事業化していきたいです。」
テクノ君「実際はどのようにして行うのですか。」
根本「第1段階では水槽の中に自然と同じ環境を再現し、いくつかの基本的なデータを採取していく予定です。」
佐藤「環境問題がクローズアップされています。今後の展開が楽しみです。」

「技術者交流プラザ会員名簿」ができました。

この名簿には、会員の名前や連絡先、企業の規模、所在地、業種、主要設備について記載されておりますので、会員企業間相互の連絡等にお役立ていただきたいと思います。
なお、この名簿は、6月中旬に会員あてに発送する予定です。

Techno Information

「ふくしまユニバーサルデザインフェスティバル2001」開催のお知らせ

産業及び地域の活性化に「デザインのはたす役割」を広く理解していただくために、今年もデザインと産業文化の新しい接点を求めて、「ふくしまユニバーサルデザインフェスティバル2001」を開催いたします。

4回目を迎える今年のイベントは、私達の暮らしの中で、県民一人ひとりがさまざまな立場で参加できる「ユニバーサルデザイン」を「福祉」をメインテーマとして開催いたします。

【開催要領】
会期 8月31日(金)～9月2日(日)
(午前10時～午後5時)

会場
ビッグパレットふくしま
多目的展示ホールC
入場料 無料

主催
ふくしまユニバーサルデザインフェスティバル実行委員会
(財)郡山地域テクノポリス推進機構
福島県デザイン振興会
郡山商工会議所

【イベント内容】
①メインテーマ
暮らし、快適ユニバーサルデザイン
「福祉をデザインする」
「福祉と健康産業」
「すべての人にやさしく、美しい生活文化の創造を」
生活のすみずみに光る「思いやりあふれる商品やシステム」にスポットをあて展示。
②「福祉とサービス」
「笑顔に出会う。思いやりと魅力にあふれた、福祉サービス」
地域に、生活者一人ひとりに、どんなサービスが提供できるか、そのサービスも「質の時代」に入っています。魅力あふれるサービスとアイデアを紹介。

【出展内容】
介護福祉サービス、訪問看護サービス、各種相談/医療・保健、病院・医療老人保健施設、レンタル・リース、医療用機器、健康機器/派遣・紹介、ヘルパー、介護ビジネスなど

③福祉と創造
「マイホビー・マイワーク」
県内で創作されたホビー・カルチャー・アートを堂に」
趣味として、又は本業として創作に携わっている方々が出展。心の安らぎを感じて下さい。

【出展内容】
陶芸、パチワーク、布作品、レザークラフト、アクセサリー、ガラス工芸、アートフラワー、木工品など

その他
ユニバーサルデザイン(福祉関連)の先進地「鷹巣町」の紹介、外国の福祉・介護用品の紹介、デザインフォーラム、コンピュータデザイン体験コーナー、インターネット体験コーナー、映画上映など

【出展者募集】
現在、出展者を募集しております。内容等お問い合わせは、
(財)郡山地域テクノポリス推進機構
024-947-14400
又は
福島県デザイン振興会事務局
024-921-2620
までお願いいたします。

「ビジネススクリーン東北2001」出展企業募集中

厳しい経済情勢が続く中で、斬新なアイデアと独創的な技術、成功への意欲を備えた企業に大きな期待が寄せられています。そうした企業のマーケティング開拓を支援するため、新しい製品技術サレシスなどを持つ企業が集まり、情報発信、販路開拓、技術交流を行う「ビジネススクリーン東北2001」が開催されます。

ただ今、出展企業を募集しております。お申し込みは、実行委員会事務局まで。

【募集要項】
☆出展対象
主として東北・関東圏(新潟県を含む)に所在する新しい製品技術・サービスなどを有する企業団体

☆会期
11月29日(木)～30日(金)

☆会場
ビッグパレットふくしま
多目的展示ホール
170小間程度

☆出展料
1小間35,000円(消費税込み)
費税込み

☆基礎小間サイズ
W2.7m×D2.7m×H2.4m

☆申し込み締切
7月31日(火)

☆主催
実行委員会事務局(福島県産業交流企画課)
〒983-0101
郡山市安積町日出山
字北千保19-8
TEL 024-947-18010
FAX 024-947-18020
024-947-18020
「東北特許流通フェア2001」も同時開催
(主催) 特許庁、東北経済産業局)

ビジネススクリーン東北実行委員会
☆申込み・問い合わせ
実行委員会事務局(福島県産業交流企画課)
〒983-0101
郡山市安積町日出山
字北千保19-8
TEL 024-947-18010
FAX 024-947-18020
024-947-18020



昨年開催されたビジネススクリーン2000

パソコン研修会のご案内

ニューコマ主催のパソコン研修会を是非ご利用下さい。

●パワーポイント研修
ビジネスマンにお勧め！
パワーポイントを使って、プレゼンテーションの資料、お客様への提案資料、ちょっとした広告作成が可能で

営業をしている方は、パワーポイントで作成した素晴らしい資料を使って、お客様に提案してみたいかがでしょうか。きつと成績も上がるはず？

【場所】
ビッグパレット3階研修室

【日時】
第1回 定員20名
7月25日(水)
第2回 定員20名
7月26日(木)

9:30～16:30
合計 6時間
受講料 ￥12,000(テキスト代含む)

【研修内容】
①パワーポイントの基本操作
②プレゼンテーションの作成と編集
③特殊効果
④資料作成と印刷

【申込方法】
申込み用紙に必要事項を記入の上、FAXで事務局まで応募下さい。

●その他研修会
9月から、事務局指定のパソコン教室にて、次の内容の研修会を予定しております。

①ワード・エクセル
②ホームページ作成
③データベース



(ACCESS)
こちらの会場、日程等の詳細につきましては8月頃にお知らせする予定です。どうぞご期待下さい。

☆お問い合わせはこちら☆
郡山地域ニューメディアコミュニティ事業推進協議会事務局
TEL 024-947-14400
FAX 024-947-14475
E-Mail info@nm.net6.or.jp

ニューコマちゃんの「ワンポイント」

このコーナーでは、ニューコマちゃんがITに関する素朴な疑問に答えたり、おもしろ話などを紹介します。

- 質問コーナー
- Q・インターネットで海外のWebページを見たら国際通話料がかかるの？
- A・海外のWebページを閲覧したからといって、国際電話の通話料金は一切かからないのよ。なかには、有料サイトと呼ばれる、情報料を請求するサイトもあるけど、クレジットカード番号を入力する必要がでてるの。逆を言えば、入力しなければ料金も発生しないのよ。
- Q・Eメールを送る料金ってどの位かかるの？
- A・メールのやり取りをしている人は、まだパソコンを使っている人が多いと思うけど、この場合は、プロバイダまでの通話料がかかるのよ。市内のアクセスポイントなら、約3分10円と電話と同じなの。最近は携帯電話でEメールをする人も増えているの。パソコンと携帯電話の間でメールのやりとりができるのよ。NTTドコモの場合、「パケット通信」という方式で通信を行っているんだけど、この方式は、送受信するデータ量によって料金が計算されることになっているの。25文字のメールだと約1円で送れるのよ。ちょっとした文章なら、お得よね。だからと言って、パソコンを使ったメールがだめだと言っわけではないの。画像、文書データを添付ファイルとして送ったりもできて、携帯電話よりはるかに大きな情報を送ると考えればこちらもお得！それぞれの長所を生かして使い分けたいわね。

- ニューコマちゃん日記
- ☆8月×日
突然、N子からヘルプの電話。「昨日まで、パソコンを使っていたんだけど、今日になったら突然動かなくなっちゃったよ！何かのウイルスにでも感染しちゃったのかなー？」私は、ハードディスクでも、クラッシュしてしまっただけかなと考えながら、N子の家に行くことになりました。到着するなり、電源ノードパソコンの電源ボタンを押してみると電源は入りましたが、システムが立ち上がりません。もしかしらと思いい、FDドライブを見てみると...
「やだーN子。フロッピーがドライブに入ればなしじゃないの。」「あー！昨日使ってたままだった。」「パソコンを立ち上げるときは、フロッピーがドライブに入ると立ち上がらないのよ。」
おかげで今日はN子に焼き肉をごちそうになりました。
- ☆8月×日
C子は、最近、パソコンを買いました。数日後、プリンタも買おうかなと言っているの、聞いてみると...
「前のパソコンで使っていたプリンタを、新しいパソコンでも使うつもりでいたんだけど、プリンタが動かないんだよな。どうしてかな？」「ちなみに、以前のOSは何を使っていたの？」「Windows95」「今度買ったパソコンのOSは？」「Windows Meよ。」「Me用のドライバをパソコンにちゃんと入れたの？」「何、Me用のドライバって？プリンタに付いていたCD-ROMじゃだめなの？」「今、持っているプリンタのドライバがMeに対応しているなら大丈夫だけど、そうじゃないとうまく動かない時があるのよ。メーカーのホームページから無料で、Meに対応しているドライバがダウンロードできるから、やってみたら。」「分かった。試してみようね。」
新しいプリンタを買わなくて済んだんだから、C子には、後で、お寿司でもおごってもらわなくちゃ。
*ドライバ=プリンタやスキャナなどパソコンに接続した各種機器の制御を行うソフトウェア
◎ニューコマちゃんに聞きたいことや面白い話があったら事務局まで教えてね。何かご馳走しては言わせませんから...
郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会 E-Mail info@nm.net6.or.jp

Techno Information

平成13年度「郡山地域ITリエゾン機構」事業 (郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会)

新たに生まれ変わったニューコメが、情報交流と仲介の拠点としての役割を果たすため、(財)郡山地域テクノポリス推進機構と連携しながら、次の四事業を積極的に展開します。

- ① ホームページ作成
- ② データベース・Access
- ③ パワーポイント
- ④ ネットワーク・サーバ管理者
- ⑤ ワード・エクセル(「IT講習会」受講者向け)

市町村、大学、研究機関、産業界が連携し、情報化推進のあり方や高度情報化社会形成に向けての懇談会などを開催します。また、必要に応じて特定テーマの調査、研究を行います。

○「パソネット」郡山の運営
住民情報提供、会員交流フォーラムの充実
「ユアサー」会「ふれあい交流会」の開催(2回)
会員会報の発行

一、IT交流プラザ事業

IT関連企業、ITに関心の高い企業や個人さらには市町村や大学、研究機関などを対象としたIT交流会を開催し、必要に応じて分科会、研究会を設け、IT関連の新たな産業創出や高度利用、研究開発などの支援を行います。

二、情報化人材育成・研修事業

民間教室や大学などと連携し、行政、企業、住民など多様なニーズに対応したパソネット研修コースを開校し、高度情報化に対応できる人材の育成を図ります。(ぜひご利用ください)

○パソネット研修会
(民間教室利用)年2回開催(計600名)

○IT講習会・研修会などへの講師派遣業務

三、情報産業支援事業

情報産業の支援のため、圏域内における情報関連企業・SOHO事業者などの実態調査を進め、情報関連企業やSOHO事業者を紹介する要覧などを発行します。

また、ホームページ等を活用したIT関連の業務に係る受発注の紹介などを行うとともに、IT関連の各種講習会への講師派遣などにも積極的に対応します。

○IT関連企業・SOHO事業者実態調査の実施
○IT関連企業・SOHO事業者要覧(紹介誌)の発行

○SOHO事業者等のネットワーク構築
○IT関連業務に係る受発注の紹介



郡山地域ITリエゾン機構委員会 委員名簿

委員氏名	所属団体名及び役職名	担当	委員氏名	所属団体名及び役職名	担当
白井健二	日本大学工学部情報工学科 教授	委員長	鈴木憲雄	(株)福島情報処理センター 営業企画部長	人材育成・研修部会長
竹中豊文	日本大学工学部情報工学科 教授	副委員長	鈴木和隆	フォルテ・システムズ(株)代表取締役	情報産業支援部会長
内藤清吾	エヌケーテック(株)代表取締役	IT活用研究会部会長	阿部義浩	(株)エフコム 理事兼インターネット事業部長	副部会長
水野和彦	(有)ミズノ製作所 代表取締役	副部会長	石井幸江	合資会社パソネットワールド 代表	副部会長
須藤保夫	(株)コンピュータシステム/イリス 代表取締役	副部会長	齋藤善護	福島県商工労働部産業振興課主査	副部会長
水上哲夫	(有)ばすワード 代表取締役	人材育成・研修部会長	大橋一郎	郡山市企画部参事情報管理課長	副部会長

Techno Salon

今回からいろいろな交流グループの方に投稿いただきます。トップライターは須賀川アドボカイト研究会の水上会長です。

「山葵」とIT

水上哲夫



「山葵」という文字があります。確か「わさび」と読むはずだよなと思いつつパソコンの辞書をはひらいたら、とどろきに「わさびが利く」とあり、その英語訳も載っていました。でも日本人でなきゃあ、わさびのつんとした香りはわかりませんね。あれを文字で説明するのは難事業です。たらわかつたとか。

「山葵」という文字があります。フォークランド諸島の紛争が起きたころ、あるイギリス人が現地何が起きているか知りたくてあらゆる日本新聞を読んだ。でも何が載っているかわからなかった。という話があります。VOA(ボイス・オブ・アメリカ)という話がある。VOA(ボイス・オブ・アメリカ)という話がある。VOA(ボイス・オブ・アメリカ)という話がある。

その当時の新聞を読んでみると、イギリス・アルゼンチン間の発表が並べて記事になっている。アルゼンチンはイギリスの駆逐艦を沈没させたという。イギリスの駆逐艦がどうなったかについては何もわからない。

職員の変動

【お世話になりました】(転出)

- 事務局次長兼総務部長 白岩裕嗣(郡山高校主幹兼事務長へ)
- 技術振興第一部長 三瓶宏宏(郡山市教育委員会総務課主任へ)
- 起業化推進第二部長 佐藤幸二(須賀川市商工観光課商業振興係長へ)
- システム部主任 星 隆(福島情報処理センター公共システム部営業課へ)

よろしくお願ひします
(転入)

新しく同じ職場で働くことになった皆さんに、意気込みを聞いてみました。

事務局次長兼総務部長 佐賀 勝(福島県観光課から)

テクノに来て、私のIT度は飛躍的に高まりました。仕事は楽しく、チャレンジ精神を持ってしたいと思っています。

技術振興第一部長 阿部雅行(郡山市生活課から)

当財団の活動主旨について理解し、皆様のお役にたてるよう努力してまいります。

起業化推進第二部長 村上正紀(須賀川市市民課から)

初めて担当する業務であり、目から鱗が落ちることばかりです。地域産業の振興に微力ながらお役に立てるよう努力してまいります。

システム部主任 三瓶裕治(福島情報処理センターシステム部から)

テクノポリスとニューコメの位置づけと役割を理解し、皆様のお役に立てれば幸いです。

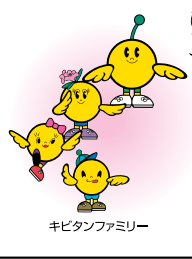
事務職員 石山美和

この二ヶ月は「？」の連続でした。「IT」という言葉が飛び交う環境の中で、波に取り残されないように頑張ります。

編集後記

今、「チアーズはどこへ消えたか？」(ラベンサー)という本がベストセラーになっています。周りの変化をいかに早く察知し、対応するか。IT化の進展や生産拠点の海外移転、金融機関の破綻など産業を取り巻く変化はさまざまのものがああります。テクノも変化に敏感なアンテナを持って、地域企業の皆さんとともに新しいチアーズを見つけていきたいと考えています。

この度、「サザンクロス」をちよつとだけリニューアルしました。双方向の情報誌を目指したいと思っておりますので、テクノに「ここをレポートして欲しい」とか、「ニューコメちゃんにこんなことを教えて欲しい」等、事務局まで一報を。◎



7月(日)5時より開幕
6月30日まで

見所の多い未来博。なかでも「未来産業館」では全国屈指の企業や大学、研究機関などの最先端の技術が体験できるほか、話題のASIMOやAIBOなど数々のロボットにも出会えます。入場券はテクノ事務局でもお求めいただけます。